

幕別町議会報告会を開催しました



8/21 糠内会場（参加者 14 人）

8月21日、23日、25日
28日に町内4会場（糠内・忠類・幕別・札内）で、試行も含め6回目の議会報告会を開催しました。

報告会は、町民の皆さまに直接、議会活動を報告するとともに、議会活動や町政に対する意見などを伺い、今後の議会運営の改善と政策提言の充実に目的に行っています。

報告会で出された意見や質問、議会の回答などを報告します。

※紙面の構成上、主なものを掲載しています。

結果（意見・質問・回答）

議会運営委員会所管分

問 議員定数が、1人減となったのはどのような議論があったのか。結論に至った経過は。

（忠類会場）

答 議会基本条例の見直しの中で、定数そのものがどうであるか、約1年間にわたって議論を重ねた。議会の役割を果たすためにどうあるべきかという議論と研修を重ねてきた。音更町や芽室町、石狩市の取組について視察するとともに、山梨学院大学の江藤先生にお越しいただき、議会改革フォーラムを開催した。議会運営委員会の中では、現状のまま（20人）という意見と、委員会を構成することのできる最低の数ということ、1人減（19人）という意見に分かれた。議員提案という形で「1人減」の条例が提案され可決された。そのことよって、最終的には「19人」となった。財政のあり方、委員会の構成がどうあるべきか、議論を深めた上での結論であった。

問 行政機関にはたくさん要望はあるが、議決機関の議会への要望というのは、どのような

ことを言えば良いのか分からない。各常任委員会でのようなことが議論になっているのか詳しく教えてほしい。（幕別会場）

答 まちづくりに対しては、ご意見として出していただき、議会が対応できないところは行政に伝えていく。提案であれば、議会で検討していくこともできる。で、忌憚のないご意見を聴かせてほしい。委員会については、陳情・請願など議会に出されたことについて議論している。委員会中心主義であり、委員会で議論したこと

を尊重しながら議決していく。また、各委員会には所管があり、閉会中も所管事務調査をするため委員会を開き、その時々で課題となっていることを調査し、議会に報告してもらい、議会として町に報告している。昨年は、議員定数のあり方を1年間議論してきた。

問 議会基本条例の検証結果について、平成27、28年度分の検証結果がないのではないか。（札内会場）

答 昨年は、基本条例の1回目の検証で課題として残った、議員定数の見直しについて議論を行った。1人減という結果になった。これで1回目の見直しが終わったもの。

問 議会改革について、議員のなり手がいない。なぜ定数に達しないのか。魅力がないのか、報酬が少ないのか。議会に幻滅を感じているのか。多方面の要素がある。議員の皆さんに真剣に考えてもらいたい。町民の努力も足りない面もあるが、一人ひとりの議員の活動も見えてこない。議員の立候補についても、選挙にしないとだめだということ突然候補者が出てくる。こういう形では困る。堂々と早く立候補して、堂々と主張してほしい。後輩が出てくるような活動。議会改革について自ら考えていくこと。町長は3人以上集まれば話しを聞きに行くと言っているが、議員もそういう話を聞く場を作してほしい。（札内会場）

答 私たちも痛感している。議会基本条例を制定し議会改革に努力しているところ。一番重要なのは町民に見える議会、議会活動を理解してもらうことが一番大事だと思っている。具体的には、この報告会も懇談会のような、少人数で多くの町民の意見を聴き、政策提言につなげていく。これが基本条例の一番の目的。今年から2年の間には、町民との話し合いの中で、議会としてその声を受け止め、町側に政策提案していきたい。

総務文教常任委員会所管分

問 糠内駐在所勤務の警察官が欠員になっている。本町の駐在所も2人から1人になっていくと聞く。地域にとっても必要なものだと思うが、どのような状況になっていくのか。(糠内会場)

答 今秋には配置が予定されていると聞いているが、はっきりとは把握していない。地域の防犯という意味でも大事だと考える。町に要請ならびに経過報告を求めていく。

「追加」 北海道警察釧路方面本部帯広警察署長に対し、町から速やかな配置を要請していたところ、10月1日付で配置された。

問 アルコ236について、民間の業者が入ったということだが、経営状況はどのようなになっているか。(糠内会場)

答 (株)アンビックスに委託し、従業員をそのまま引き受け運営している。レストランのメニュー構成、露天風呂の改修などを手掛け、特に夏季については多くの来客がある状況。指定管理に関しては、議会で特別委員会を構成し議論を深めた。毎年、会計報告を求め、利益が上がれば指定管理料を減額する旨の確認もした。今のところ順調に運営されている。

問 百年記念ホールは、事業も多いが駐車場が狭い。離れた場所に車を止めざるを得ない。高齢の方が多く、苦情も多い。特に障がい者の方も止める場所が少ない。駐車場の確保を早急にしてほしい。(糠内会場)

答 札内川の河川敷パークゴルフ場が使用できないこともあり、百年記念ホールのパークゴルフ場が非常に混雑している。札内スポーツセンター、十勝教育研究所の駐車場もあるが、距離感がある。今後、教育委員会に要請を行うなど、持ち帰りたい。

「追加」 教育委員会も現状は認識しているが、来年秋に予定されている札内川河川敷パークゴルフ場の再開により、一定程度は落ち着くと考えている。百年記念ホールでの事業主催者とも協議しながら、警備員の配置による誘導など、混雑緩和に向けて配慮するよう要請した。

問 昨年の災害もあり、札内川のパークゴルフ場は今後も災害を受ける可能性がある。つづいて、河川の床下げをすべきではないか。(糠内会場)

答 災害との関連については、予知しにくいところだが、札内川の球技場等については仮設的なフェンス、パークゴルフ場は

芝の養生など、来年度のオープンに向け、国の激甚災害の指定を受け予算措置を受けながら改修している。



8/23 忠類会場 (参加者7人)

問 今日の資料でも教育についてあまり記載がない。大人がもっと教育を受けなければ、共に支え合う世の中が出来てこない。町民と議会、役場が一緒になって、人間教育について知恵を出し合っていければと思う。(糠内会場)

答 「まちづくりは人づくり」ということをお話しいただきたいと思う。老人クラブ会員数が減ってきている、公区、コミュニティの疲弊も問題になっている。行政と地域、学校が一体になって、地域の人間関係のあり方を具体的な活動を通して求められて

いる。その視点を間違わないように進めていきたい。町では次期総合計画の策定を進めている、議会でも特別委員会を設置して議論していく、意見を受け止め注視していきたい。

問 つつじ・サーモンのパークゴルフ場は、札内地区のコースに比べて利用人数が少ない。来てもらうための方策、コース改修の考えは。(幕別会場)

答 発祥の地、つつじコースの案内看板を開発で国道に設置していただいた。つつじコースは発祥の地で、愛好者には「聖地」として期待されている。幕別地区のコースは、札内地区のコースと比較して帯広からの距離感もあり、コース的にも課題がある。喜んでもらえるようなコースづくりを目指し要望していきたい。

問 ①幕別高校と江陵高校の合併の報道があるが、議会ではどのような議論があるのか。②貴重な文化財がたくさんある。どのような形で展示や観光に生かしていくのか。(幕別会場)

答 ①江陵高校の現校舎を使用するということで、総務文教常任委員会で現地視察をした。間口数の問題、地域コミュニティとの連携、授業では単位制の学校という3点を町が要望している。

議会では9月定例会で、道に対する意見書の準備を進めている。②ふるさと館、蝦夷文化考古館、忠類ナウマン象記念館がある。老朽化しているということで、総務文教常任委員会でも、昨年度内の歴史資料館等を視察した。今後、行政側と議論し検討していく。

問 平成27年3月策定の幕別町子ども子育て支援事業計画では、平成31年度を目途に町立の幼保連携型認定子ども園の設置について計画している。進捗状況はどうなっているのか。(幕別会場)

答 検討をしている話は聞いているが、現時点で明確な提案はない。それ以上の進展はされていないと認識している。進展状況を町側に確認したい。策定中の総合計画の中でも質していきたい。

問 「追加」幕別地区に計画されている幼保連携型認定子ども園については、近年の幕別地区の幼稚園・保育所の入園・入所者数の状況、今後の利用ニーズ、出生数等を勘案し、その移行時期についても、町および教育委員会において再度検証が進められているとの回答があり、引き続き検討状況の情報提供が行われるよう要請した。

問 新庁舎を中心に、本町地域の振興・活性化をどのように考えているのか、ここに住んで

いる住民に夢を与えてほしい。そういう議会になってもらいたい。地域の人たちに新庁舎からの夢をお願いしたい。議会の方向性を示してもらいたい。(幕別会場)

答 思いを重く受け止め議論していきたい。

問 つつじコースは、公園に穴を掘りつくったもの、聖地としてあの状態を保つのが良い。お土産を買っていただくとか、神社でパークゴルフ御守を出してもらうなど、聖地として磨いていってほしい。(幕別会場)

答 関係部署と連携しながら、パークゴルフの振興に努めていく。官民一緒に夢のある話をしていかなければいけない。

問 忠類振興公社の経営状況と今後の対策は。6月の新聞記事で、初めて債務超過に陥ったことが掲載された。町から指定管理料を出しているのに継続しているもの。今年が昨年比で2.6倍もの指定管理料を払い、赤字を出さないため、アンビックスという会社と連携するとしている。この経済情勢の中で、議会としてどう考えているのか。アルコについては、民間に売却するなど考えられないのか。(札内会場)

答 議会としては、3常任委員会の合同委員会、特別委員

会で議論をした。町からの3千万円の指定管理料の提案には、これまでの厳しい経営状況の説明を受け、熟慮し可決した。忠類振興公社がアルコの運営を民間業者に委託し、経営改善していくこと。経営が順調にいけば、指定管理料を減らす確約をし、貸付分も減らしていくという計画も示された。10年計画として示され、5年間の指定管理の中で、毎年運営状況を報告してもらおう。それらを受け議論をし、議会として次はどうするか判断していく。この5年間は、町による大きな施設改修はしないことと了解した。今年の経営状況は、5月以降は順調に売り上げが上がっている。アンビックスによる露天風呂の改修や、職員を増やして社員教育を行うなどの努力をしている。忠類の皆さんの「アルコがなくなれば忠類の灯が消えてしまう」という強い思いも感じ、可決させてもらった。指定管理による運営であり、本来は町で行うことをやっていたらいい。忠類の地域振興が根本にある。

問 3校合同のプールを造ろうという計画があると聞か、昭和43年当時は、幕別温泉国民宿舎ができ、プールもあった。ボウリング場、焼肉場、スキー場もあったが全部廃止した。廃止には、焼

肉ハウスを民間にしなければというところで賛同してやってきた。その過去の経緯を考えると、また新たに造ったら壊す議論になるのではないか。大きなプロジェクトをつくるときは、将来の維持管理費もしっかり考えないと、町財政も大変になるのではないか。(札内会場)

答 第6期総合計画が今年度中に策定されることになっている。議会として特別委員会を設置し、幕別会場でも話があったように、夢のある議論を目指していく。



8/25 幕別会場 (参加者7人)

※「追加」とは、報告会の会場で回答を保留したものなどに対し、後日議会が確認や検討を行い、回答を加えたものです。

民生常任委員会所管分

問 昨年の災害、札内の避難勧告が出た地域で、全員避難することができるところを確保できていたのか。(糠内会場)

答 現段階では、全員が避難できる状況ではない。議会でも、多くの議員が質問をした。町では防災の課ができ、今議論しているところ。札内コミュニティプラザができ避難所としても使われる。ここを基点に、どのようにしていくか議論を進めている。

問 自主防災組織の設立は、全公区の半数に達していないと聞く。議会としても、自主防災組織を積極的に設立すべく後押しをしてほしい。自主的に学んでいかなければならない。避難所に議員も様子を見に来てもらえると心強い。(札内会場)

答 114公区のうち自主防災組織は42公区。行政にも後押しできるような進めていきたい。災害後、新たな町のハザードマップを作成している状況。その後、避難所等の見直しを進めていく。災害時の議会の対応については、それぞれの議員がそれぞれの立場で対応したが、議会としてどのように災害対応するのか、議会運営委員会では今後、議論を進めていく。

産業建設常任委員会所管分

問 ①駒島・中里の畑総事業で、平成32年度までは受益者負担が7・5%程度と聞いていたが、それ以降も要望は出てくる。町から道や農水省に負担が増えないよう働きかけてほしい。②昨年の台風災害の後、緊急支援事業として、小規模暗渠や明渠で、町が8分の5ほど補助する事業ができ要望も多いと聞く。災害に備えることなので、全ての要望に伝えてもらいたい。(糠内会場)

答 ①基幹産業は農業であることから、重要なことと認識し、町に伝えていく。②産業建設常任委員会としても予算措置されるよう要望していく。

「追加」 ①現行のパワーアップ事業は、平成32年度までの5年間で、負担軽減が図られるよう、継続して町を通して要請していく。②緊急支援事業は、平成30年度までの期限支援として実施されている。今年度、来年度においても、農業者の要望に配慮されるよう予算確保を町へ要請した。

問 株ノベルズについて、「駒島でギガファーム」ということで新聞に大きく載った。私たちは全く知らなかった。議員の方は

知っていたのか。その後、3月に地域に説明があったが、その間何も知らされず不安だった。結局、水を確保できないということ、そこでやることを断念したようだ。今後、このようなことがあったとき、町はどういう対応をするのか、議員はどう思っているのか。(糠内会場)

答 新聞に載るまで議会に報告はなかった。その後、町長から説明があった。地域の方々がどう思われているのか、町はどのような対応をするのか我々も心配した。7月に、駒島で水が出ないので土地を探している、幕別で探しているがその場所は決まっていないという情報は聞いている。議会として正式な報告は受けていない。



8/28 札内会場 (参加者 23人)

問 シーニックカフェでポラントイアをしている。最近伸びてきた木の影響で忠類のまちは半分、丸山も見えなくなった。木を切るか、枝だけでも切ることできないか。どこに伝えたら良いのか。(忠類会場)

答 その木が町有地にあるのか民間なのか調査させていただき、理事者側と相談し対応していきたい。

「追加」 当該地は町有地であることを確認し、町に相談したところ、木を伐採することはできないため、生育に支障のない枝を切るにより改善が図られた。

問 大きな木の枝が歩道に出てきている。歩道として使えるようにしてほしい。(忠類会場)

答 町と相談し、安心して通れるよう働きかけたい。

「追加」 当該地は道道の歩道であることを確認し、町に相談したところ、町から道に対して連絡し、支障のないよう改善が図られた。

問 東日本大震災から6年経つ、国から地方への節電要請は続いているのか。公園のトイレは、節電のため電気がつかない。非常に汚れる。節電解除をお願いしたい。十勝川、札内川の国道の河川情報板も節電で止めている。災害

発生時には、節電を解除し情報を流さないとしかされたい。

答 貴重な意見として、町側と話をさせてもらう。

「追加」公園トイレの照明については、町に対応を相談したところ、防犯という観点からもセンサー式の導入などを今後検討していきたいとの回答があった。国道の河川情報板については、町から帯広開発建設部に現状を確認するとともに、今後、必要な手立てが取られるよう要請した。

問 ①農産物直売店や道の駅などをつくらせてほしいという

声を聞く。農協などに働きかけ、土日だけでもできないか。②除排雪について、年に1回くらいは排雪してもらえないか。庭に山のように積み上げるのが大変。また、歩道がきちんと空かない。空き地・空き家のところは特に誰も雪かきしていない。公区に予算を下ろすなど働きかけてほしい。

答 ①札内地区ではJAなどで運営していたものが廃止にな

っている。議会でも、課題にさせてもらう。②町の「協働のまちづくり支援事業」では、公区が申請して、町から支援金の交付を受け、除排雪する制度もある。公区長にもさらに周知をして、除排雪の環境が整うよう努力していく。

広報広聴委員会所管分

問 議会の答弁の中で「検討していきたい」「考えていきたい」といった答弁があった。「検討した」

「参考にした」結果どうなったのか分からない。町として回答した以上はどこかで検討した結果を説明する責任がある。議会もそういう回答を受けた以上、チェックする必要があると思う。議会に報告はあるのか。あるのであれば町民に結果を知らせてほしい。(幕別会場・札内会場)

答 結果については、再度議員が質問をしていく。行政側から報告があるわけではない。質問したことについて、政策として実施された、成果があったものについて、議会だよりで報告していくような検討している。町側の対応については、「検討します」「考えます」「参考にします」などの

答弁は、すぐにはそうはならないだろうと、議会でも受け止めてはいる。重ねて議論していかないといけない、それが議会と執行者の形だと思う。

問 議場DEコンサートについて、参加したいと思うが、演奏者や曲名が分からない。チラシだけ見ても硬い感じがする。コン

サートは、今後も継続されていくとありがたい。

答 同時期、チロット音楽祭が開催されており、それに合わせて、東京都交響楽団の方に、無償で演奏いただいている。

「追加」演奏者や曲名は、直前の決定となり、チラシ等への掲載は難しい。

参加者アンケートでお寄せいただいた主なご意見

1 議会への意見、要望

◆人の教育にもお金を使ってください。

◆農産物については、漬け物の時期、ジャガイモの時期に、隣町や大樹の方まで出かけて農家さんから直接購入してくる方が多勢いる。土、日曜日だけでも販売してくれる所を設けてほしい。除排雪は、①歩道を確保して欲しい。特に交差点の雪山は危険がいっぱいです。②年に1回でも排雪してくれると助かります。③空き地を町で借り上げて(所有者にお願いして)雪を捨てさせてもらえると助かります。

◆地域の生の意見をすい上げ、それを各町議持ちよって、政策議論を行い、町政に反映していただきたい。

2 議会報告会に関する意見、要望

◆参加された方の意見も大変参考になりました。議論を深め、私たち町民の様々な意思を集約するのであれば、課題別あるいは各常任委員会別の報告会、意見を聞く会などを開催していただければ、なお、良いのではないかとも思います。参加人数が少なかつたのは残念でした。

◆行政、町づくりについて直接意見を述べる機会を設定していることを評価します。これからも継続してください。

◆いつも同じ人が質問し、時間を費やしています。質問は要旨を紙に書いて提出させるのはどうですか。

◆報告会を年2回は実施し、町民の声を聞いていただきたい。

◆報告会形式より懇談会形式により建設的意見が出ると思っています。

◆資料を読むだけの報告会はムダ。議会として問題意識を持つている具体的な事を聞きたい。

報告会へのご出席ならびに貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございます。

